

当院にて平成 18 年 2 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日までに、救急搬送にて当院救命救急センター受診を行った方へ

救急搬送患者における来院時バイタルサインと意識レベル及び血液検査データと院内死亡率の関連

当研究に該当する方で、参加することを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究背景・目的】

飯塚病院救命救急センターは筑豊 45 万人の唯一の救急施設として 1982 年に開設され、30 年以上にわたり筑豊地区の救急医療を支えて参りました。平成 24 年度を受診者総数 42,761 人、救急車受入件数は 7,947 人にのぼり、来院された多くの患者さんが重篤な状態で、このうち 6,777 人が入院に至っています。

そこで当院では、救急車にて救命救急センターを受診された患者さんを対象に、来院時の意識状態、血圧、心拍数、呼吸数、酸素飽和度、血液検査を調査し、その後の院内死亡率との関連を明らかにすることを目的とした疫学研究を開始します。救命救急センターにおける初期徴候がその後の診断、予後を予測し治療選択の参考となれば、患者の皆様の救命率向上につながることを期待されます。

【研究内容】

当院における救急搬送患者の来院時の意識状態、血圧レベル、心拍数、呼吸数、酸素飽和度、血液検査を調査し、院内死亡率との関連を検討します。

【研究期間】

この研究期間は平成 26 年 5 月 23 日～平成 30 年 3 月 31 日です。

【研究対象】

- ・対象者数：約 60,000 人
- ・対象期間：平成 18 年 2 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日
- ・対象者：救急搬送にて当院救命救急センターを受診した方

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

この調査への参加をお断りになられても、将来的に当院における診療・治療の面で不利益を被る事はありません。一方、参加していただくことで救急医療の向上に貢献されると期待されます

が、特別な利益が得られることもありません。

【利益相反について】

特定企業との関連なく研究をすすめますので、利益相反はありません。また本研究は当院の倫理委員会の承認を受けて実施します。

【個人情報の取扱い】

研究結果の公表に際しては、個人を特定出来る情報は公表いたしません。また、今回の調査研究に必要な情報のみを収集し、本研究の目的以外には使用しません。

【研究組織】

- ・研究責任者
- ・吉永 亮
- ・研究分担者
- ・鮎川 勝彦、土井 康文

【問い合わせ先】

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 漢方診療科 吉永 亮

TEL : 0948-22-3800 (代表)